

スクラム

1月4日(木)第93号

発行: 東京清掃労働組合墨田支部 企画・総務部
東向島5-9-11墨田清掃事務所内 E-mail: seisousumida@juno.ocn.ne.jp

謹賀新年



年頭にあたつて

執行委員長 遠田 寛樹

墨田支部組合員の皆さん、あけましておめでとうございます。限られた人員・機材のなかで安定的な区民サービスを提供するご努力に敬意を表します。今年も一年間、けがや事故のないよう安全作業の徹底をお願いします。

昨秋の17賃金確定闘争では4年連続となる月例給・一時金の引上げを勝ち取ることができました。また調整号数の廃止や技能長職の拡大など大きな成果を引き出せたことは総決起集会への多くの組合員の結集、また家族署名などの大衆行動をを全員で取り組んだ成果だと考えています。

間もなく退職手当見直しの協議が始まろうとしています。国、都

会における30年度作業計画・人員交渉では、この間の要求が実り、燃やさないごみ収集を再び直営に取り戻すことができました。有用

物の資源化は、その質を保つためにも収集し選別から「搬出まで直営で行う必要がありま

す。また、あらためて全集積所に我われ職員

が携わることで課題の把握や解決が速やかに行えることとなります。したがって次年度のみ

ならず将来的にも直営の核となっていくものだと考えています。

計画表に現れない啓

のあり方、そして核となる直営の業務、そのための定数を具体化させ、新規採用を勝ち取るべく引き続き交渉を強化していきます。

良質な公共サービスとしての清掃事業を確立し、自信と誇りを持つて退職まで働くことのできる賃金・労働条件を全組合員の力を結集して勝ち取りましょう。

最後に、今年一年の

皆さんとご家族のご健

勝祈念いたしまして、

年頭のあいさつとさせ

ていただきます。本年

もよろしくお願ひしま



† 墨田労組連区長要請 12.13

燃やさないごみ収集は直営業務の核となる

本年もよろしく
おねがいします

執行委員長

遠田 寛樹

分室

副執行委員長

森内 政行

分室

高橋 広

分室

佐々木 黙

本署

斎藤 幸司

分室

書記長

稻垣 晃

書記次長

高橋 昭久

渡邊 雄彦

本署

斎藤 修

分室

関根 猛

分室

都築 太郎

分室

岸 勝也

分室

渡辺 陽之

分室

早瀬 敏夫

分室

木村 明

本署

会計監事

宍倉 靖浩

分室

